

## 主任技術者の代務者の検討

大規模太陽光発電所の工事、維持及び運用に関する保安を確保するため、経済産業省が特別高圧受電設備を有する大規模太陽光発電所では「電気主任技術者の選任」を求めています。

電気保安を確保するためには、主任技術者が病気その他やむを得ない事情により不在となる場合の業務の代行を行う者（以下「代務者」という。）をあらかじめ指名しておく必要があります。

電気主任技術者の代務者は、主任技術者の不在時に主任技術者に指示された職務を誠実に行う必要があります。

### 1. 主任技術者の代務者業務

代務者の主な業務は、「工事段階での確認と検査」「運用発電所の監視・点検・トラブル対応・機器操作」が考えられます。

「工事段階での確認と検査」は、即応性を求められないと思います。

「運用発電所の監視・点検」は、大規模発電所で必ず必要となる一般的な O&M 委託の中に含まれると思います。

「運用発電所のトラブル対応」は、初動体制として現地（機器状態、表示確認）の確認を行い、機器説明書等による簡易測定等の実施しと納入メーカーへの連絡対応が想定されます。なお、対応内容は、委託 O&M 会社でも対応が可能な場合が多いと思われます。

「運用発電所の機器操作」は、送電線事故時の甲種接地操作と送電線再閉路後の受電操作（遮断器 O1 投入）及び系統運用者からの給電指令による操作が考えられます。

【以上から、代務者の一番大事な業務は「機器操作」が想定されます】

### 2. 主任技術者の代務者要件

(1) 主任技術者の代行者の認定要件は特にありません。

参考として、統括主任技術者制度(複数の発電所を1人の主任技術者で管理)では「統括電気主任技術者がやむを得ず勤務できない場合に備え、あらかじめ統括電気主任技術者と同等の知識及び経験を有する代務者を指名しておくこと」となっています。

(保安監督部では、一般的に3種保有者を求めています)

(2) 主任技術者の代行については、「保安規程」に記載することとなります。

また、「給電申し合わせ書」に連絡補助者として登録することとなります。

(3) 主任技術者の代務者は社内で確保するのが理想的ですが、社外委託でも問題ないと思います。

なお、代務者としては有資格者（第3種電気主任技術者）が理想的ですが、教育を確実に行うことと複数人の現地対応により、第一種電気工事士等の有資格者も可能と思います。

### 3. 自家用電気工作物の保安規制「設置者の遵守事項」

(1) 自家用電気工作物の維持／技術基準適合維持（電気事業法第39条）

(2) 保安規程の制定、届出、遵守（電気事業法第42条）

(3) 電気主任技術者の選任、届出（電気事業法第43条）

注. 保安監督部では、代務者について設置者が委託で「電気主任技術者の選任に係る覚書」等に保安監督業務の代行も記載し、委託会社に義務化するなどにより承認されると思います。

#### 4. 代務者の案

代務者の案は（１）～（５）が考えられますが、実効性とコスト等から以下とする。

【建設工事中は（１）当社（(株)ケネスエネルギー開発）本社の電気技術者を代務者とします】

【運転開始後は（２）当社で委託する O&M 会社に、主任技術者の代行業務を含めて委託します】

（１）当社（(株)ケネスエネルギー開発）本社の電気技術者を代務者とします。

本社社員を代務者とした場合、工事期間中は問題ないと思われるが、発電所運開後は対応が難しいことが想定されます。

- ・主任技術者の長期不在時は、代務者が発電所から２時間以内の場所に勤務地を変更する必要があります。
- ・操作他の対応方法としては、代務者が現地 O&M 会社社員（工事士等資格）を同行させて実施する方法と、代務者が指示して、現地 O&M 会社（１名は３種保有者）２名で実施させる方法があります。

（２）当社で委託する O&M 会社に、主任技術者の代行業務を含めて委託します。

代務者を、日常点検等で現地に精通している O&M 会社とする事は、代務者の技量にもよるが、現場管理面で望ましく O&M 会社社員の当事者意識が高まると思います。

なお、現地 O&M を委託したいと考えている会社は、受注競争が厳しい現状なので、代務者（３種保有者）を頑張って確保すると思います。

当社の主任技術者が確実に教育を行うことで、発電所の継続的な保安体制が確保できると思います。

GW等で複数発電所の主任技術者不在対応にも、O&M 会社が緊急時等の対応と同様に会社として対応することが可能と思われます。

（３）当社で委託する O&M 会社とは別の会社に、主任技術者の代行業務を委託します。

代務業務について、受託してくれる会社を探すのが課題と思われます。

（４）各発電所に保安員（３種保有者）を配置します。

理想的ではあるが、コストがかかり過ぎると思います。

#### 5. その他

太陽光発電所の代務者は、発電所の運用が持続可能で実効性があるように「全体の体制」「関係各社の業務分担・責任範囲・体制等」を検討して決定する必要があります。